

平成 28 年度秋期 応用情報技術者 午後試験 解答速報

(株) アイテック IT 人材教育研究部 2016,10,19 発表

2016,10,19 修正

(問 1 必須)

問 1 生体認証システムの導入 (情報セキュリティ)

設問 1 (1) a: ウ (2) b: ア, イ

設問 2 c: イ (PKI)

設問 3 (1) 指紋特徴点だけでは元の指紋全体を再現できないから (24 文字)

(2) d: 他の製品より他人受入率と本人拒否率がいずれも低い (24 文字)

e: 個人情報と指紋情報を物理的に別の認証サーバに格納できる (27 文字)

※ d, e は順不同

f: B

(問 2~問 11 から 4 問選択)

問 2 コンビニエンスストアにおけるマーケティング戦略 (経営戦略)

設問 1 a: 顧客単価を上げる (8 文字)

設問 2 (1) ウ (ペネトレーションプライシング)

(2) 地域行事のスケジュールを把握して発注量の見直しを行う。(26 文字)

(3) 違う目的で来店した顧客が, 店舗で目に留まる商品をついでに買って行く。
(33 文字)

設問 3 (1) ウ (ポジショニング)

(2) 顧客来店時の繁閑の時間帯とその店舗の人員数 (20 文字)

設問 4 中高年者に訴求するような広告を出す。(17 文字)

問 3 魔法陣 (プログラミング)

設問 1 ア: N^3

設問 2 (1) イ: $houjin[y][N+1]$ ウ: $houjin[N+1][x]$

エ: $x \leftarrow (N+1)/2$ オ: N^2 より小さい

カ: $yb-1$ キ: xb

(2) ① $houjin[N+1][1]$

② $houjin[1][N+1]$

設問 3 ク: N ケ: 1

問4 災害復旧対策（ディザスタリカバリ）（システムアーキテクチャ）

設問1 いつまでに：10月11日10時30分

いつ時点の：10月10日9時30分

設問2 イメージファイルから作成したWebサーバをそのまま動作させるため（32文字）

設問3 (1) セカンダリDNSサーバのIPアドレスに192.168.20.3を設定する。

(36文字)

(2) イ

設問4 (1) 10月10日17時00分

(2) 項目：RDATA

変更後の値：192.168.20.2

問5 IP電話の導入（ネットワーク）

設問1 a：218 b：50 c：87.2 d：10 e：2,872 f：3

設問2 (1) ネットワークアドレスで指定できるから（18文字）

(2)

送信元IPアドレス	サブネットマスク	宛先IPアドレス	サブネットマスク
10.21.0.0	255.255.0.0	10.141.0.0	255.255.0.0
10.141.0.0	255.255.0.0	10.21.0.0	255.255.0.0

設問3 g：広域イーサネットを利用せず，LANの通信に閉じているから（28文字）

問6 ネットショップの会員管理（データベース）

設問1 (1) a：イ

(2) b：商品番号

設問2 c：SUM(t4.商品単価 * t4.個数) d：t2.購入日時

設問3 e：t2.購入ステータス = '完了'

f：ORDER BY t2.会員番号 ASC, t2.購入日時 ASC (ASCは省略可)

g：goukei >= 50000

h：SET t1.会員種別 = '特別会員'

設問4 (1) 会員

(2) 会員番号，適用日時，会員種別（順不同）

問 7 腕時計型脈拍計の設計（組込みシステム開発）

設問 1 点灯時間設定コマンド：12 ミリ秒

消灯時間設定コマンド：8 ミリ秒

設問 2 (1) a：輝度設定コマンド送信 b：計測終了コマンド送信

(2) イ (x-y)

(3) 最短所要時間：6 秒

最長所要時間：16 秒

設問 3 測定値が皮膚の状態などによる光量変化の影響を受けた適正範囲外の値だから

(35 文字)

問 8 モジュール分割（情報システム開発）

設問 1 a：イ (TR 分割) b：ア (STS 分割) c：オ (ジャクソン法)

設問 2 d：施設名 e：会員氏名

設問 3 f：施設利用レポート (月間) 出力処理 (16 文字)

g：利用者なし表示出力処理 (11 文字)

設問 4 (1) ウ (制御結合)

(2) 分割：④

理由：④の破線の下の処理は、選択処理を含まない接続処理だけで構成されているから (36 文字)

問 9 ガソリンスタンド事業における料金システムの更新（プロジェクトマネジメント）

設問 1 (1) A 社の料金システムの仕様に詳しいため (18 文字)

(2) a：ウ (業務プロセス)

(3) b：開発工数 (4 文字)

設問 2 (1) 業務要件を事前に洗い出し、ギャップによる業務への影響を検討するため

(33 文字)

(2) パッケージ機能の詳細を把握した要員を必要とするため (25 文字)

設問 3 (1) c：ウ (発注先選定基準)

(2) d：準委任 (3 文字)

(3) 外部の要員に直接指示をしないこと (16 文字)

問 10 販売管理サービスの変更（サービスマネジメント）

設問 1 (1) オンライン応答時間は L 社の責任外であるアプリケーションも影響するため
(34 文字)

(2) PaaS の障害復旧に時間がかかり残りの復旧作業にかけられる時間が不足する
場合 (38 文字)

設問 2 a : キ (RFC) b : イ (CI) c : ウ (CMDB)

設問 3 (1) d : データの整合性を確保 (10 文字)

(2) e : 移行リハーサル (7 文字)

(3) 展開作業中にインシデントが発生した場合に備えた切戻しなどの作業
(31 文字)

問 11 ID 管理の監査（システム監査）

設問 1 ID 申請書に基づかない権限マスターデータの更新の場合 (25 文字)

設問 2 a : エ (人事異動及び退職)

設問 3 画面上で確認しているためエビデンスが残っていない (24 文字)

設問 4 b : 利用者 ID 棚卸リスト (10 文字)

c : 権限マスターデータ (8 文字)

※ b, c は順不同

設問 5 d : エ (網羅性)

設問 6 システム管理者が不正な操作を行っている可能性 (22 文字)

以上